

第5回定例議会

平成20年第5回定例議会は、12月4日から19日までの16日間にわたって開会されました。町長より提案がありました13議案について審査が行われ、全議案原案どおり可決されました。また、請願書1件、議員提案の規則改正1件、および意見書決議案が1件提出され採択、可決されました。

また、閉会中に審査されました平成19年度決算にかかる11議案は、一般会計は不認定に、その他の議案は原案どおり認定されました。

主な内容は次のとおりです。

人事案件

◆人権擁護委員の候補者の推薦について

前任者が8月31日付けで辞任されたことに伴い、後任に岸和田加代子氏（木津）を法務大臣に推薦されることになりました。

（任期3年）

条例の制定・改正

◆日野町まちづくり応援基金条例の制定について

ふるさと納税制度の創設に伴い、日野町を応援しようとする個人または団体からの寄附金を募り、これを財源として活力に満ちたまちづくりを推進することを目的とした基金を設置するものです。

◆日野町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

平成17年4月から実施している、

町職員の給料月額額の3%減額措置を、平成22年3月31日までさらに1年間延長をするものです。

◆日野町使用料条例の一部を改正する条例の制定について

健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、介護保険法の一部が改正されたことに伴う条文整理を行うものです。

◆日野町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

産科医療補償制度が導入されることから、出産育児一時金の支給額（35万円）に3万円を上限として加算するための条例改正を行うものです。

規則の改正

◆日野町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

地方自治法の一部を改正する法律の公布に伴う条文整理を行うものです。



補正予算

◆一般会計

1億2千875万5千円を追加して、予算総額は79億8千983万4千円となりました。

補正の主なものは、次のとおりです。

☆減債基金積立金

3千222万4千円

☆原油等価格高騰対策事業

413万円

☆児童健全育成事業

485万1千円

☆地域密着型サービス等基盤整備促進事業

1千万円

☆近江米振興対策事業

256万6千円

☆小規模土地改良事業

300万円

☆道路維持補修事業

230万円

☆中学校管理運営事業

4千517万1千円

◆国民健康保険特別会計

692万円を減額して、予算総額は20億4千903万1千円となりました。

◆老人保健特別会計

1千879万6千円を減額して、予算総額は2億1千505万円となりました。

◆公共下水道事業特別会計

1千499万1千円を減額して、予算総額は13億3千655万2千円となりました。

◆農業集落排水事業特別会計

260万5千円を追加して、予算総額は3億631万5千円となりました。

◆介護保険特別会計

3千416万1千円を追加して、予算総額は13億6千270万5千円となりました。

◆後期高齢者医療特別会計

2千410万5千円を減額して、予算総額は1億8千203万5千円となりました。

◆水道事業会計

収益的収支の収入予定額に204万5千円を減額して、6億481万1千円に、支出予定額に2千561万7千円を追加し、6億7千681万2千円に、また、資本的収支の収入予定額に287万6千円を追加し、1億6千971万8千円となりました。

請願

◆「汚染米」の食用への転用事件の全容解明と徹底回収、外米（ミニマムアクセス米）の輸入中止を求める請願書
採択

意見書決議

◆「汚染米」の食用転用事件の全容解明と徹底回収、ミニマムアクセス米の輸入見直しを求める意見書決議
可決決議

◆問い合わせ先

議会事務局

☎ 52 6 5 5 1

有線 5 7 7 5 0

公共交通機関を利用しましょう(鉄道編)

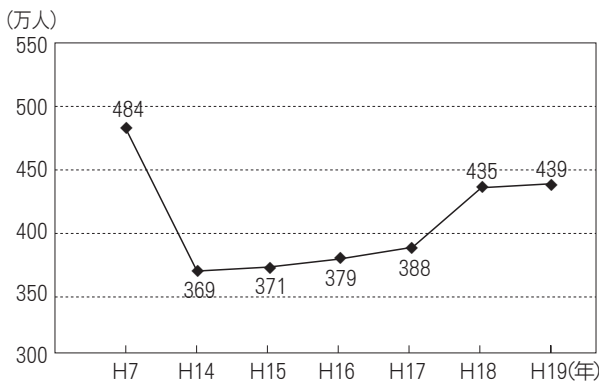
公共交通機関は、学生や高齢者をはじめ、市民の生活にとって、大切な移動手段となっています。今月は、鉄道の利用状況について、お知らせします。

近江鉄道の年間利用者数は、平成7年の484万人をピークに、しだいに減少し、平成14年には、369万人まで落ち込みました。その後、ゆるやかな回復がみられ、平成19年には、「フジテック前駅」の開業などにより、439万人にまで回復しました。近江鉄道日野駅についても、

利用者は増加傾向となっています。近江鉄道では、さらなる利用促進をはかるため、さまざまな乗車券を販売されています。ご家族でお出かけの際や学校の行事等に、ぜひご利用ください。

また、日野町では、JR草津線の利便性の向上を目的として、「草津線複線化促進期成同盟会」に加入し、利用促進に取り組んでいます。京阪神方面にお出かけの際は、近江鉄道とあわせて、JR草津線をご利用ください。

近江鉄道利用者数の推移



◆問い合わせ先

企画振興課

☎ 52 6 5 5 2

有線 5 8 9 6 3



近江鉄道のフリーキップ・乗車券(一部のみ)

きっぷ名	発売日	金額	ご利用いただける方	備考
SSフリーきっぷ	土日祝日(年末年始除く)	おとな 550円 こども 280円	どなたでもご利用いただけます。	お買い物や沿線の散策にご利用いただけます。
学活フリーきっぷ	毎日発売(要予約)	おとな 550円 こども 280円	学生および児童の団体で10人以上	学校の行事(遠足等)や部活動などにご利用いただけます。
環境フリーきっぷ	企業・各種団体のノーカーデー実施日(要予約)	鉄道・バス 共通800円 鉄道のみ 550円 バスのみ 400円	ノーカーデーを実施する企業・各種団体に勤務する方	企業・各種団体が独自にノーカーデーを設定し、実施されるときにご利用いただけます。
ウォーキング・ハイキングフリーきっぷ	毎日発売(年末年始除く)グループ(3名以上) 毎日7:00~17:00の発売 個人 平日9:00~10:00の発売 土日祝7:00~17:00の発売	おとな 550円 こども 280円	ウォーキング・ハイキングをされる方	ご購入には申込用紙への記入が必要です。

*近江鉄道では、他にも便利なフリーキップ・乗車券を販売されています。詳しくは、近江鉄道鉄道部(☎0749@3303)にお問い合わせください。